

と言えます。生徒たちは、大学生になら自ら「正解」を見つけていかなければなりません。例えば、ガンダムの図面をどれだけ覚えているかを競うのではなく、実際にガンダムの図面を作った人が次代を創ります。そういう人間に育てていくために、社会系科目を教えるわれわれが何をすべきかをしっかりと考える必要があります。歴史は万能ではありませんし、地理も万能ではありません。縦横無尽に地理と歴史を教えられる、そんな先生になることが求められています。そして、先

生方はそれぞれ、地理や歴史を通して、生徒たちに伝えたいことがおありと思います。その琴線を大事にされて、授業して欲しいと思います。何かに寄り添うのではなく、先生方が発信源となる授業を展開してくださることを期待しております。

(みやじ しゅうさく／

代々木ゼミナール講師)



いま学ぶ アイヌ民族の歴史

加藤博文・若園雄志郎=編

高等学校での日本史の枠組みを基礎において、古代・中世・近世・近代そして現代の時代ごとに北海道島と先住民族であるアイヌの歴史をまとめた書。日本史の授業に役立つテキスト。

B5判 164頁 本体2,000円(税別)
ISBN978-4-634-59103-5